

平成 2 2 年 第 4 回

芦北町議会臨時会会議録

開会 平成 2 2 年 7 月 2 0 日

閉会 平成 2 2 年 7 月 2 0 日



熊本県芦北町議会

平成22年第4回芦北町議会臨時会会期日程

月 日	曜日	日 程
7・20	火	本会議（開 会） ・議案審議 （閉 会）

平成22年第4回芦北町議会臨時会議事日程（第1号）

平成22年7月20日

午前10時 開 会

於 議 場

1 議事日程

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定について

日程第3 町長の提案理由説明

日程第4 承認第 6号 専決処分の承認を求めることについて

平成22年度芦北町一般会計補正予算（第3号）

日程第5 議案第33号 平成22年度芦北町一般会計補正予算（第4号）

日程第6 議案第34号 工事請負契約の締結について

（閉 会）

2 出席議員（15人）

1番 坂 本 登 君

2番 林 田 燿 宏 君

3番 宮 内 道 則 君

4番 寺 本 順 一 君

5番 古 村 逸 男 君

6番 白 坂 康 浩 君

7番 草 野 安 道 君

8番 前 田 徹 一 君

9番 元 山 秀 志 君

10番 宮 尾 秀 行 君

11番 平 松 洋 一 君

12番 川 尻 成 美 君

13番 水 口 宣 之 君

14番 岡 部 恵美子 君

16番 藤 井 公 明 君

3 欠席議員（1名）

15番 寺 本 修 一 君

4 説明のため出席した者の職氏名（17人）

町 長 竹 崎 一 成 君 副 町 長 藤 崎 正 司 君

教育委員長 本 山 嵩 君 教 育 長 竹 浦 裕 道 君

総務課長 井 川 良 一 君 企画財政課長 井 上 民 男 君

田浦基幹支所長 早 川 純 一 君 税 務 課 長 農 中 豊 君

住民生活課長	迫 本 文 雄 君	商工観光課長	坂 梨 優 君
福 祉 課 長	大 岩 憲 治 君	農林水産課長	柳 田 豊 彦 君
建 設 課 長	竹 田 茂 幸 君	上下水道課長	山 本 正 博 君
教 育 課 長	永 田 光 洋 君	生涯学習課長	中 原 豊 徳 君
会計管理者兼 会 計 室 長	野 口 博 司 君		

5 職務のため出席した事務局職員の職氏名（2人）

議会事務局長	福 山 勝 廣 君	次 長（係長）	岡 田 謙 治 君
--------	-----------	---------	-----------

開会 午前10時00分

-----○-----

○議長（藤井公明君） おはようございます。

ただいまから平成22年第4回芦北町議会臨時会を開会します。

寺本修一君から欠席届が出ております。

それでは、本日の会議を開きます。お手元に配付の議事日程（第1号）にしたがって会議を進めてまいります。

-----○-----

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（藤井公明君） 日程第1「会議録署名議員の指名」を行います。

本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第116条の規定により、5番、古村君及び6番、白坂君の2人を指名します。

-----○-----

日程第2 会期の決定について

○議長（藤井公明君） 日程第2「会期の決定について」を議題とします。

お諮りします。本臨時会の会期は、先に開催されました議会運営委員会の答申に基づき、本日1日間にしたいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤井公明君） 異議なしと認めます。したがって、本臨時会の会期は、本日1日間に決定しました。

-----○-----

日程第3 町長の提案理由の説明

○議長（藤井公明君） 日程第3「町長の提案理由の説明」を求めます。竹崎町長。

○町長（竹崎一成君） おはようございます。本日ここに、第4回臨時会の招集を申し上げましたところ、議員各位におかれましては、大変お忙しい中、御出席を賜り、ありがとうございました。ようやく梅雨も明けましたが、今年の梅雨は本町におきましては豪雨による災害は発生件数こそ少なかったものの、乙千屋橋の崩落と県道芦北球磨線の法面の土砂崩れなど、日常生活に大きな支障を来す災害が発生しております。また、全国各地でゲリラ豪雨とも言われています集中的な豪雨により甚大な災害が発生し、尊い命が奪われております。被害に遭われた方々の御冥福をお祈りするとともに、一日も早い復旧を願って止みません。

それでは、本臨時会に付議しました議案につきまして説明申し上げます。

本臨時会には、災害関連を中心に平成22年度芦北町一般会計補正予算の専決処分承認をはじめ、平成22年度芦北町一般会計補正予算1件と工事請負契約の締

結1件、合計2件の議案を御提案申し上げるものであります。

どうか御審議の上、議決賜りますようお願い申し上げます。

-----○-----

日程第4 承認第6号 専決処分の承認を求めることについて

平成22年度芦北町一般会計補正予算（第3号）について

○議長（藤井公明君） 日程第4、承認第6号「専決処分の承認を求めることについて」を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。井上企画財政課長。

○企画財政課長（井上民男君） おはようございます。

それでは、承認第6号について御説明をいたします。

平成22年度芦北町一般会計補正予算（第3号）を7月6日付けで地方自治法第179条第1項の規定に基づき専決処分をいたしましたので、その内容を御説明し、承認を求めるものでございます。

今回の補正は、平成22年6月29日の大雨による被害対策として、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ101万9,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ95億3,068万6,000円とするものでございます。

それでは、歳出から御説明をいたします。

予算書の7ページをお開き下さい。

款6商工費です。御立岬公園費の101万9,000円は、御立岬公園内において土砂が崩れ、農地等に被害をもたらしたため、その土砂を撤去するための工事費でございます。

次に、歳入につきましては6ページをお開き下さい。

土砂撤去にかかります101万9,000円につきましては、前年度繰越金を充当するものでございます。

以上で、承認第6号の説明を終わります。承認いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長（藤井公明君） 説明が終わりました。

これから質疑を行います。質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤井公明君） 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。討論ありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤井公明君） 討論なしと認めます。

これから承認第6号を採決します。

お諮りします。本案は承認することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤井公明君） 異議なしと認めます。したがって、承認第6号は承認することに決定しました。

-----○-----

日程第5 議案第33号 平成22年度芦北町一般会計補正予算（第4号）について

○議長（藤井公明君） 日程第5、議案第33号「平成22年度芦北町一般会計補正予算（第4号）について」を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。井上企画財政課長。

○企画財政課長（井上民男君） 議案第33号「平成22年度芦北町一般会計補正予算（第4号）について」御説明をいたします。

今回の補正は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ8,028万8,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ96億1,097万4,000円とするものでございます。また、今回の補正財源として、第2条で地方債の追加をするものでございます。

それでは、歳出から御説明をいたします。予算書の8ページをお開き下さい。

款10災害復旧費です。公共土木施設災害復旧費の8,028万8,000円は、平成22年5月23日の大雨により発生いたしました乙千屋橋の落橋災害及び漆川内川、寒気川の河川災害に係る復旧工事費8,010万円と、国土交通省との協議のための特別旅費18万8,000円でございます。

次に、歳入につきまして7ページをお開き下さい。

款13国庫支出金です。公共土木施設災害復旧工事に係る国庫負担金5,342万6,000円で、工事費の3分の2、66.7%を国が負担するものでございます。

次に、款18繰越金です。繰越金26万2,000円は、前年度繰越金を一般財源として充当するものでございます。

次に、款20町債です。補正額2,660万円につきましては、公共土木施設災害復旧工事から国庫負担金を除いた残りの部分に対しまして、公共土木施設災害復旧事業債により財源措置をするものでございます。

次に、予算書の4ページをお開き下さい。

第2表の地方債補正につきまして御説明をいたします。地方債の追加につきましては、先ほど申し上げました公共土木災害復旧工事に係ります町負担分の財源として追加をするものでございます。起債の目的は、公共土木施設災害復旧事業費で、限度額2,660万円、起債の方法及び利率、償還の方法につきましては、記述の

とおりでございます。

以上で、議案第33号の説明を終わります。議決いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長（藤井公明君） 説明が終わりました。

これから質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤井公明君） 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤井公明君） 討論なしと認めます。

これから議案第33号を採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤井公明君） 異議なしと認めます。したがって、議案第33号は原案のとおり可決されました。

-----○-----

日程第6 議案第34号 工事請負契約の締結について

○議長（藤井公明君） 日程第6、議案第34号「工事請負契約の締結について」を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。井川総務課長。

○総務課長（井川良一君） おはようございます。

議案第34号「工事請負契約の締結について」御説明申し上げます。

今回、工事を実施する計石小学校屋内運動場は、昭和55年に建設されており、昭和56年6月以前に建築された建物は旧耐震規定によるものであるため、耐震強度が現行の建築物構造規定に達しているかどうか診断を行った結果、耐震強度が基準値を下回っておりましたので補強工事を行うものでございます。

1、契約の目的、計石小学校屋内運動場耐震補強工事（建築本体）。

2、契約の方法、指名競争入札。

3、契約の金額、5,439万円。

4、契約の相手方、熊本県葦北郡芦北町大字芦北2592番地、前島建設株式会社代表取締役、前島龍哉。

なお、提案理由については、記載のとおりでございます。

工事の概要について御説明申し上げます。屋根を軽量化するため解体撤去し、アルミ屋根539平方メートルを設置します。そのほかの建築改修といたしまして

は、耐震補強のための鉄鋼工事一式、アンカー工事156ヵ所、吹きつけ塗装工事951.5平方メートル、内外装工事一式、アリーナ床復旧工事501.7平方メートルなどでございます。

工期につきましては、本契約締結の翌日から平成23年1月21日までといたしております。

入札の経緯について申し上げます。工事の内容、規模並びに地産地消、地場産業育成等の観点から、町内の建設業者を指名することとし、業者の選定につきましては、児童の安全管理及び工事の緊急性を考慮した上で、等級順に上位8社を選定いたしました。入札を平成22年7月12日に執行いたしまして、仮契約を翌13日に行っております。

入札の結果について申し上げます。順不同、また金額につきましては、消費税抜きで申し上げます。

株式会社松下組、5,200万円。

株式会社木崎建設、5,210万円。

株式会社佐藤産業、5,190万円。

株式会社平松建設、5,220万円。

株式会社フクマツ建設、5,227万円。

中村建設株式会社、5,215万円。

前島建設株式会社、5,180万円。

株式会社リュウショウ、5,200万円。

以上の結果、前島建設株式会社5,180万円の落札でありました。予定価格に対する落札率は98.65%であり、消費税込みの金額は5,439万円でございます。

以上で説明を終わります。よろしく御審議いただきますようお願い申し上げます。

○議長（藤井公明君） 説明が終わりました。

これから質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤井公明君） 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤井公明君） 討論なしと認めます。

これから議案第34号を採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤井公明君） 異議なしと認めます。したがって、議案第34号は原案のとおり可決されました。

これで、本日の日程はすべて終了しました。会議を閉じます。

平成22年第4回芦北町議会臨時会を閉会します。

ご苦労さまでした。

-----○-----

閉会 午前10時13分

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

芦北町議会議長

署名議員

署名議員